

事務事業評価(事前評価)シート【令和元年度】

主管課(担当名)	歴史と自然の資料館	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画 <input type="checkbox"/> 重点プロジェクト
事務事業名	歴史と自然の資料館整備事業	事業番号	11804

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-9	歴史・芸術文化の振興
	施策目標	歴史や芸術文化などに親しみ歴史・文化資源を未来へ継承するまち	

2 事務事業の目的

目的	施設整備を行い、資料データの整理及び資料の保存環境の充実を図り、来館者の利便性の向上を図る。
成果	施設整備を行うことにより、増加傾向にある来館者の利便性の向上が図られ、また、保存資料やデータを適切に管理することができる。
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

3 事務事業の概要

事務事業の概要	年度	概要						
		29						
	30							
	31	歴史と自然の資料館改修工事(大型資料室・トイレ)・資料データ移行						
	32	資料データシステム運用						
	33	資料データシステム運用						
事業費と内訳	(単位:千円)	H29	H30	H31	H32	H33	総事業費	
	事業費			13,611	389	389	14,389	
	内訳	国庫支出金						
		道支出金			8,700			8,700
		地方債						
		その他						
	一般財源			4,911	389	389	5,689	
	人員(人工)			0.34	0.17	0.17	0.68	
職員費(人員×7,693千円)			2,616	1,308	1,308	5,232		
総事業費			16,227	1,697	1,697	19,621		
維持管理	管理主体							
	運営方法							
	維持管理費	施設維持費						
		概算人件費						
合計/年								

4 事務事業の現状と課題

活動指標	指標名	計画値 (H30)	目標値 (H32)	目標値 (H37)
	歴史と自然の資料館の来館者数		3,501人	2,500人
根室半島チャシ跡群来訪者		3,127人	1,500人	2,000人

事務事業改善策
(継続事業のみ記入)

5 事務事業の効果について

取組みに当たって期待される効果など	施設整備を行うことにより、増加傾向にある来館者の利便性の向上が図られ、また、保存資料やデータを適切に管理することができる。
-------------------	---

6 評価の視点

ア. 市民ニーズ	<input type="checkbox"/> かなりのニーズがある <input checked="" type="checkbox"/> ニーズはある <input type="checkbox"/> ニーズはあまりない 歴史と自然の資料館の来館者は増加傾向にある。
イ. 市が実施する必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施すべきである <input type="checkbox"/> 市の実施について検討の余地あり <input type="checkbox"/> 市以外で実施可能である 市(市教育委員会)のみが実施可能である。
ウ. 事業の緊急性	<input checked="" type="checkbox"/> 緊急性が高い <input type="checkbox"/> 緊急性はある <input type="checkbox"/> 緊急性はない 資料の保存環境は重要であり、現時点では良好な環境ではないことから、早急な整備が必要である。
エ. 手段の適切性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 現状として妥当である <input type="checkbox"/> 検討の可能性はある 歴史と自然の資料館の老朽具合を勘案し、必要な部分を勘案し対応するため適切である。
オ. 事業の公平性	<input type="checkbox"/> 公平性は高い <input checked="" type="checkbox"/> 概ね公平である <input type="checkbox"/> 改善の余地はある 改修工事については、入札等で業者が決定されるため公平である。
カ. 事業の有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 本事業の有効性が高い <input type="checkbox"/> 本事業の有効性がある <input type="checkbox"/> 既存事業と大きな差はない 施設を整備することにより、保存資料やデータを適切に管理することができるため、有効性は高い。

7 今後の事業の進め方

ア. 総合政策部で付された意見	【速やかに実施】 速やかに事業推進を図り、来館者の利便性の向上、また保存資料やデータの適切な管理に努められたい。
イ. アを踏まえ、担当部局の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり着手が適当 <input type="checkbox"/> 再検討し実施する <input type="checkbox"/> 着手を延期する 令和元年度に事業着手し、来館者の利便性の向上と資料データの適切な管理に努める。

作成年月

令和元年6月